



数学が「好き」とする生徒では、他の生徒に比べて「方程式」と「平面図形」とする回答が多く、「式の計算」とする回答が少ない。一方、数学が「嫌い」とする生徒では、「関数と比例」とする回答がやや多く、「正負の数」と「文字と式」とする回答が少ない。

